

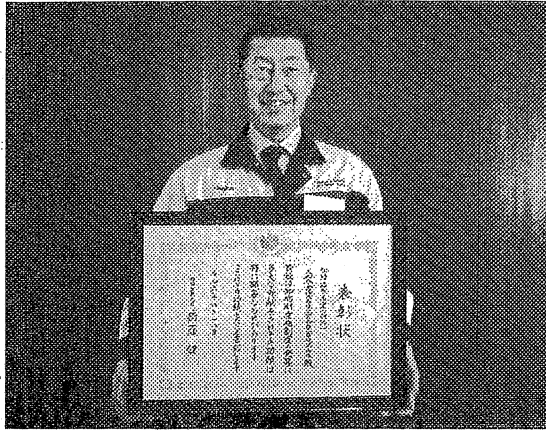
「世界市場で戦うために特許取得は重要」。そう話すの
は、大和合金(本社・東京都板橋区)の萩野源次郎社長。同社はこのほど知財功労賞で

大和合金 知財功労賞で経産大臣表彰 海外市場対応に特許積極活用

「世界市場で戦うために特許取得は重要」。そう話すの
は、大和合金(本社・東京都板橋区)の萩野源次郎社長。同社はこのほど知財功労賞で

で技術を守る姿勢に転換。未来のエネルギーとして期待される核融合発電関連の銅合金などで積極的に特許を取得。また特許以外のさまざまな知財関連制度も多角的に活用している。

同社が受賞したのは知財功労賞のうち制度を有効活用し円滑な運営・発展に貢献した企業などを対象とした「知的財産権



表彰状を持つ萩野社長

制度活用優良企業等表彰」での経済産業大臣表彰。受賞は国際競争の中で知財関連制度を積極活用していることに加え、金型材料に適した開発合金のNC合金などをコア技術に素材から製品まで一貫製造し、社会課題解決に資する注文に積極的に対応していることも評価された。また萩野社長が知財関連の政府の委員などを歴任したことも認められている。

対象とした「知的財産権